

【報告1】
「県立学校改革推進プラン」
・「第1次及び第3次実施プログラム」
における評価について



みんなで取り組む
千葉の教育

千葉県教育庁企画管理部
教育政策課高校改革推進室

1

I 評価の概要

報告書の作成

松尾高校 (グローバル化に関する学び)
・成東高校 (単位制の導入)
に関する評価を記載

県立学校改革推進プランに係る評価
(平成28年度再編実施分)

令和元年9月
教育政策課

大網高校 (学科再構成)
に関する評価を記載

県立学校改革推進プランに係る評価
(平成30年度再編実施分)

令和3年9月
教育政策課

2

I 評価の概要

1 評価の目的

I 評価の概要

1 評価の目的

県立学校改革推進プラン（以下「プラン」という）の実施状況及び成果や課題を把握し、より一層魅力ある県立学校づくりを推進するとともに、今後の高校改革に係る計画の策定に資することを目的として評価を実施します。

3

I 評価の概要

2 評価の進め方

2 評価の進め方

(1) 調査の時期

再編の実施年度から3年が経過し、初めての卒業生が輩出される年に合わせて各種調査を行い、外部からの意見聴取を実施しながら評価を取りまとめます。

定時制・通信制高校においては、4年が経過するまでの卒業生が輩出される年に合わせて各種調査を行います。

(2) アンケート調査、聴き取り調査等の実施

ア 再編実施校の生徒及び保護者を対象に、アンケート調査を実施します。コース設置の場合にはコース選択者以外にも抽出してアンケート調査を実施します。

イ 再編実施校を訪問して、聴き取り調査を実施します。

ウ 再編実施校の近隣中学校にアンケート調査を実施します。

4

II 生徒及び保護者アンケート調査（集計結果）

1 グローバル化に関する学び（松尾高校）

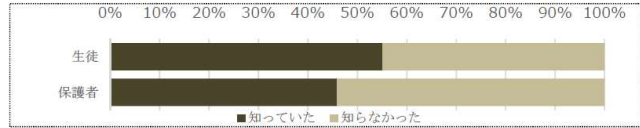
(1) グローバル化に関する学び（松尾高校）

ア アンケートの実施

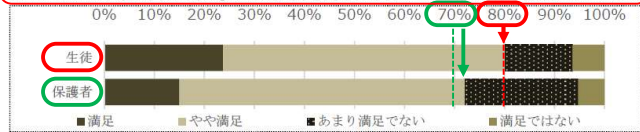
(7) 実施時期 平成30年12月

(f) 回答数 生徒158、保護者146

イ 受検前に「グローバル化に関する学び」があることを知っていましたか。



ウ 「グローバル化に関する学び」の外国語、国際教養の授業について、どの程度満足していますか。



エ 「グローバル化に関する学び」で学んで良かったですか。



5

II 生徒及び保護者アンケート調査（集計結果）

2 単位制高校（成東高校）

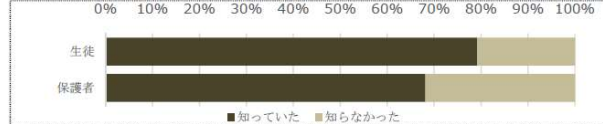
(4) 単位制高校（成東高校）

ア アンケートの実施

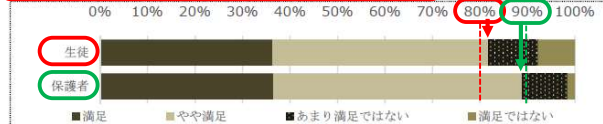
(7) 実施時期 平成30年12月

(f) 回答数 生徒77、保護者66

イ 受検前に成東高校に「単位制」が導入されることを知っていましたか。



ウ 「単位制高校」での多様な選択科目に満足していますか。



エ 「単位制高校」で学んで良かったですか。



6

II 生徒及び保護者アンケート調査（集計結果）

3 農業に関する学科の学科再構成（大網高校）

2 職業系専門学科・コース

(1) 農業に関する学科の再構成

（流山高校、成田西陵高校、下総高校、多古高校、旭農業高校、大網高校、
茂原樟陽高校、鶴舞桜が丘高校※現市原高校）

○当該校への聴き取り（抜粋）※令和3年3月実施

(ア)「わかりやすい学科体系及び名称」の評価について

- ・園芸科に2コース（園芸コース・生活科学コース）を配置しているが、生活科学コースの認知が低く。以前の生活科学科と同様の学習ができることが伝わりにくい。（流山）
- ・各学科の特色を理解しやすくなった。（成田西陵）
- ・学科名から、農業系の学習をすることが理解されるようになった。（下総）
- ・生産流通科と比較し園芸科の名称は学科の内容を想像しやすいと考えるが、中学校職員から園芸科では何を学ぶのかまだまだ理解されていない。（多古）
- ・中学生や職員からは、学科名が変わったことへの大きな反応は感じられない。（旭農業）
- ・直接評価を聞く機会はないが、学科名が統一され、中学生等が考える農業関係高校に対するイメージがわかりやすくなっていると思われる。（大網）
- ・学科名から教育内容がわかりやすくなった。（茂原樟陽）

7

II 生徒及び保護者アンケート調査（集計結果）

3 農業に関する学科の学科再構成（大網高校）

(カ)「学科名の変更により、生徒の入学状況等の変化」について

- ・人気のあった生活科学科廃止の影響から、入学希望者数の減少傾向が顕著である。
（流山）
- ・生活科学科と生産技術科の授業流れを取り入れたので、スムーズに園芸科に変更できた。（成田西陵）
- ・地域の中学校の生徒数減少により、志願者の減少が続いている。（下総）
- ・地域的に人口減であり、変更による変化はない。（旭農業）
- ・再編当時は農業系4学科から3学科になったこともあり入試の倍率は向上した。（大網）
- ・教育内容が学科名からある程度分かるようになり、学習内容を理解した入学生が多くなった。（茂原樟陽）

8

※資料の公表について

- ・千葉県教育委員会ホームページにて「評価報告書」として公表

⇒再編実施年度分ごとに公表

9

※資料の公表について

千葉県
chiba prefecture

ホーム > 教育・文化・スポーツ > 教育・進学推進 > 学校教育 > 魅力ある県立学校づくり > 県立学校改革推進プランについて(平成24年～令和3年) > 県立学校改革推進プランに係る評価
更新日：令和2(2022)年12月9日 ページ番号：313647

千葉県 県立高校ナビ

県立学校改革推進プランに係る評価

県立学校改革推進プランの進捗状況及び成果や課題を把握し、より一層魅力ある県立学校づくりを推進するとともに、今後の高校改革に係る計画の策定に資することを目的として評価を実施します。

■ 評価の進め方

(1) 調査の時期

- 再編の次年度から3年が経過し、初めての卒業生が輩出される年に合わせて各種調査を行い、外部からの意見聴取を実施しながら評価を取りまとめます。

(2) アンケート調査、聴き取り調査等の実施

- 再編実施校の生徒及び保護者を対象に、アンケート調査を実施します。コース設置の場合はコース選択者以外にも抽出してアンケート調査を実施します。
- 再編実施校を訪問して、聴き取り調査を実施します。
- 再編実施校の近隣中学校にアンケート調査を実施します。

(3) 評価の作成

- 調査結果は「普通科及び普通系専門学科・コース」「職業系専門学科・コース」「総合学科」「社会のニーズに対応した教育」「県立学校の適正規模・適正配置」の再編種別に大別・整理して、取りまとめを行います。
- 取りまとめの調査結果について、教育関係団体、産業関係団体、その他外部・関係団体から意見聴取を実施します。
- 意見聴取等を通じて、再編種別ごとに「成果と課題」及び「今後の取組の方向性」について取りまとめます。

■ 評価報告書

- 令和元年年度再編実施分令和1年12月9日
- 平成30年度再編実施分令和1年12月15日
- 平成29年度再編実施分令和1年10月14日
- 平成28年度再編実施分令和1年9月15日
- 平成27年度再編実施分平成29年9月13日
- 平成26年度再編実施分平成29年9月14日
- 平成25年度再編実施分平成28年9月21日

10